

2024 年度私立大学図書館協会西地区部会
東海地区協議会総会 議事要録

日 時：2024 年 5 月 31 日（金）13 時 00 分～14 時 37 分
場 所：椋山女学園大学 星が丘キャンパス 大会館 3 階中会議室
出 席：25 館 34 名（委任状提出館 24 館）

※私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会則第 8 条 2 項により、本総会成立。

議事に先立ち、理事校椋山女学園大学図書館長（脇田）より、開会の挨拶があった。

【議長選出】

理事校椋山女学園大学図書館長（脇田）が議長に選出され、下記の議事を協議した。

【議事】

[報告事項]

1. 2023 年度東海地区協議会事業報告

理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 4-6)に基づき、総会及び 3 回の常任幹事会の各報告事項・協議事項及び図書館管理・運営実務責任者会議運営委員会をメール会議で実施したと報告があった。

また、「学生協働フェスタ in 東海 2023」の開催について、サポートミーティング幹事校金城学院大学（田中）より、総会資料（p6）に基づき、報告があった。

2. 2023 年度東海地区協議会研究会事業報告

研究会委員長校金城学院大学(田中)より、総会資料(p. 7-8)に基づき、運営委員会及び研究会、『館灯』発行、東海地区協議会ウェブサイトについて報告があった。

3. 2023 年度協会会務報告

(1) 協会関係事項報告

1) 加盟校等及び協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 9-12)に基づき報告があった。

2) 2023 年度委員会報告

①協会賞審査委員会

協会賞審査委員校名古屋外国語大学・名古屋学芸大学(守田)より、総会資料(p. 13)に基づき報告があった。

②研究助成委員会

理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 13-14)に基づき報告があった。

③国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員校愛知学院大学(関谷)より、総会資料(p. 15-17)に基づき報告があった。

3) 私立大学図書館協会 2024 年度西地区部会総会及び研究会について

理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 18-19)に基づき報告があった。

- 4) 第 85 回(2024 年度) 私立大学図書館協会総会・研究大会について
理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 20)に基づき報告があった。
- (2) 協会関連事項報告
理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 21-22)に基づき報告があった。

[審議事項]

1. 2023 年度東海地区協議会決算(案)および監査報告
理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 23-24)に基づき、協議会決算(案)について説明があった。次に、研究会委員長校金城学院大学(田中)より、総会資料(p. 25)に基づき、研究会決算(案)について説明があった。
続いて、監事校愛知工業大学(榊岡)より、総会資料(p. 26)に基づき、各決算(案)について、4 月 16 日に会計監査が行われ、適正であると認められたとの報告があり、決算(案)は承認された。
2. 2024 年度東海地区協議会役員校および委員校(案)
理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 27)に基づき説明があり、承認された。
3. 2024 年度東海地区協議会事業計画(案)
理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 28-29)に基づき計画(案)のとおり実施したいとの説明があり、「学生協働フェスタ in 東海 2024」については、サポートミーティング幹事校金城学院大学(田中)より、総会資料(p. 30)に基づいた補足説明があり、承認された。併せて協会ならびに関連団体の主な行事予定が紹介された。
4. 2024 年度東海地区協議会予算(案)
理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 31-33)に基づき説明があり、承認された。
主な点は次のとおりである。
- <収入の部>
- ・2024 年度東海地区協議会加盟費については、「私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会費に係る申し合わせ事項」を適用し、各校 2 分の 1 の額とする。
 - ・学生数増加により加盟会費が増額となった館があり、1,000 円の差異が発生。
- <支出の部>
- ・事務費は Zoom 年間契約料、総会等のオンライン開催運用支援費を計上。
 - ・研究会支援費は、業務のスリム化等により研究会開催のみため、オンライン開催費のみ計上。
 - ・特別事業費(学生協働フェスタ in 東海 2024)については、対面開催を想定した場合の会場費等を見込んだ予算を計上。
5. 2024 年度東海地区協議会研究会事業計画ならびに予算(案)
研究会委員長校金城学院大学(田中)より、総会資料(p. 34-35)に基づき、事業計

画(案)および予算(案)について説明があり、承認された。

6. 協会賞審査委員委員の選任方法について

理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 36-37)に基づき説明があり、提案どおり、承認された。

【提案事項】

・東海地区協議会から委員を選出しなければならない場合は、委員には監事校を充てることとする。

7. 2025年度西地区部会研究会当番校の選出について

理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 38)に基づき説明があり、提案どおり承認された。

【提案事項】

・西地区部会研究会と東海地区協議会研究会との合同開催(開催時期については別途相談要)とし、2025年度の東海地区協議会研究会主幹事校である愛知産業大学様に西地区部会研究会当番校を担当していただく。

8. 2024年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会理事校・役員校

・当番校等(案)

理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 39-41)に基づき説明がなされた。2023年度に理事校担当予定校(東海学園大学)から奉仕対象学生数の減少等により、担当辞退の申し出があったため、常任幹事会で理事校ローテーションの変更を検討したことを説明し、承認された。

また、東海学園大学から担当辞退することになった事情について補足説明があった。

9. 西地区部会ならびに東海地区協議会におけるスリム化の検討について

理事校椋山女学園大学(川井)より、総会資料(p. 42)に基づき、説明があり、承認された。

以上